寺報 法蔵
平成26年お盆号
発行 長田善生
日光市大桑町270
TEL(21)8220
浄土宗 法蔵寺
開創 626年

『中今（なかいま）』を生きる！

～「今」ではなく「中今」！～

暑い日が続いています。今年もお盆の時期が来ました。新盆を迎えるご当家におかれましては、慌ただしい事と思います。

さて、冒頭の『中今(なかいま)』と読んで、何だろう?と思われたと思います。

＊＊＊＊＊

最近、テレビや本では「今を精一杯生きる」「今が大切」「今でしょ！」と、「今」が多く取り上げられている様に感じます。

これは良いことだと思います。でも反対に「今さえ良ければ」と、身勝手な犯罪や事件も起きています。

＊＊＊＊＊

昔の日本では「今」のことを「中今」といっていたそうです。この『中(なか)』がつくことで、「今」はずいぶん変わります。前があって、後があって…そんな感じがします。

＊＊＊＊＊

私たちの「今」は私たちだけの物ではない。だから善を行い、精進しなさい。これは仏さまの教えです。

親が苦労してくれたから、今の自分が不自由がない生活が出来ている。それに甘え、楽な生活をするばかりに、子や孫が不幸になってくる。これは「今」を自分の好きにした結果です。

＊＊＊＊＊

昔の人は「中今」と、「中」を付けることによって、先祖様から受け取った命を、自分が受け取り、それを子孫に「つなぐ」という、自分の大切な役目を意識していたのです。

「次に命をつなぐ役目」

そう考えると、身勝手に命を粗末にしたり、後先考えずに事件や犯罪を起こしたりしないはずです。

私は「中今」を生きている！と心にとめて、毎日を正しく、精一杯送りたいものです。

＊＊＊＊＊

お盆を迎え、命をつないでくれたご先祖様に感謝し、ぜひこの機会にお墓参り、お寺参りをいたしましょう。（合掌）

中今を生きる～法話　一面
法蔵寺の歴史　二面
お盆について・住職表彰　三面
秋の雅楽案内・子ども舞募集　四面
秋彼岸案内・質問・住職予定　四面

お盆・施餓鬼（せがき）のごあんない

お盆（盂蘭盆（うらぼん））

八月十三日～十五日

☆お盆は十三日からです。十三日の午前中に迎え盆(お墓参り)をしましょう。

☆今年初盆をを迎える方

①お寺から初盆のご回向に伺います。

※日時指定はありません。都合が悪い日時がありましたらお知らせ下さい。

②お盆の迎え方などお気軽にお寺に相談下さい。

大施餓鬼法要(セガキ)

八月十六日(土)午後一時～

☆初盆を迎える方は、家族(代表でも可)で、本堂へお参り下さい。(故人を個別に供養します。)

☆セガキ詳細は三面です。

●お盆期間中、本堂内で寺宝・十王絵図(地獄絵図)の展示があります。(拝観無料)

●十六日十二時半～鐘楼にて『ユネスコ平和の鐘』を実施します。平和を祈願し鐘をつきましょう。(参加自由・無料)